

令和5年6月9日

報道関係 各位



学校法人船田教育会  
作新学院大学・同女子短期大学部  
企画広報室

## 「いちご一会とちぎ大会」レガシー継承 作新学院大学・同女子短期大学部学内施設を 日本障害者スキー連盟に施設貸出し支援

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、本学の教育・研究活動に対して多大なご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、作新学院大学・同女子短期大学部は、特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟主催「パラノルディックスキー育成事業6月栃木陸上トレーニング」実施に伴う練習場の提供として、清原キャンパス内施設の貸出し支援を行います。「いちご一会とちぎ大会」に学生ボランティアを派遣するなどの協力を行ってきた本学が、大会のレガシー継承として、日本障害者スキー連盟へ無償貸出し支援するのは初めての取組みです。ぜひご取材いただき本学の取組みを広く周知いただけますと幸いです。

敬具

記

〔貸出日時〕 令和5年6月17日（土）10：00～15：00（予定）

〔場 所〕 作新学院大学（宇都宮市竹下町908）

〔貸出施設〕 グラウンド外周（3,000mタイム測定）、第1体育館、駐車場一部（ローラースキー練習）

〔貸出の目的〕 今回、特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟へ学内施設の貸出し支援は、昨年開催された全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」に学生ボランティアを派遣するなどの協力を行ってきた本学が、大会のレガシー継承として初めて取組むものです。

〔貸出・支援の効果〕 練習所貸出し支援の実施により、次のような効果が期待されます。

- ・ 競技力向上と選手の練習機会の提供に貢献します。
- ・ 障害者スポーツ、パラリンピック競技への発展に寄与します。
- ・ いちご一会とちぎ大会のレガシーを継承し、スポーツ文化の発展に寄与します。
- ・ 教育機関の立場から大会のレガシー継承の推進に取組みます。

〔スポーツ振興への期待〕 この取組みを通じて、障害者スポーツ界のより一層の活性化、選手の育成やトレーニング環境施設貸出の支援、障害者スポーツへの関心を図ることができます。また、いちご一会とちぎ大会のレガシーを継承し、大学がスポーツを通して交流の場の提供、地域のスポーツ振興への貢献に積極的に取り組んでまいります。今後は7月31日に設立予定の「栃木県スポーツコミッション（仮称）」や6月1日に開所した「とちぎパラスポーツ推進センター」とも協力し、さまざまなプログラムを通じて、大学が栃木県や地域のスポーツ界を支援し、持続可能なスポーツ文化の形成に寄与してまいります。

〔添付資料〕 パラノルディックスキー育成事業6月栃木県陸上トレーニングの開催について

### お問い合わせ先

学校法人船田教育会 作新学院大学・同女子短期大学部  
企画広報室長（担当：西田 直樹）

TEL:028-670-3614 E-mail:renkei@sakushin-u.ac.jp

## パラノルディックスキー育成事業 6 月栃木陸上トレーニング開催について



(特非) 日本障害者スキー連盟 会長 椎名 茂

ノルディック委員会 委員長 渡辺 孝次

パラリンピック選手育成のため、パラノルディック育成チーム選手を対象に、陸上トレーニングにおける基礎体力・基本技術の向上を目的に、下記のとおり陸上育成トレーニング会を実施致します。

### 記

- 1 合宿名 パラノルディックスキー育成事業 6 月栃木陸上トレーニング  
(VI チーム：視覚障がいカテゴリ育成チームの地区トレーニング)
- 2 開催団体 特定非営利活動法人 日本障害者スキー連盟
- 3 期 間 令和 5 年 6 月 1 7 日 (土)  
◇集合 6 月 1 7 日 (土) : 宇都宮駅に 9:30 までに集合  
◇解散 6 月 1 7 日 (土) : 午後練習終了後、15:00 ごろ現地にて解散  
\*宇都宮駅から練習会会場まではチームレンタカーで送迎あり
- 4 会 場 作新学院大学キャンパス 〒321-3295 栃木県宇都宮市竹下町 908 番地
- 5 対象選手 令和 5 年度パラノルディックスキー育成事業対象選手  
・佐々木嘉幸、黒沢清哉、鈴木日菜子  
令和 5 年度 JStar6 期生検証プログラム対象選手  
・松土琴葉
- 6 経 費 交通費はすべて連盟負担とする。
- 7 持 参 品 筆記用具、保険証、トレーニングウェア (着替えを含む)、ランニングシューズ (屋外・屋内シューズ両方)、雨具等 \*ローラースキーは連盟で準備  
各自の感染対策に必要となる物品の携行 (マスク・消毒液等)
- 8 責 任 者 小林 卓司 (育成チーフコーチ)、渡辺 孝次 (パラノルディック委員長)
- 9 スタッフ 若井陽介 (コーチ)、向宏大・藤田佑平・渡辺貴仁 (ガイド)、渡瀬由葉 (トレーナー)  
等、参加予定人数は 14 名とする。
- 10 使用希望 サッカーグラウンド外周、体育館、ローラースキー練習のための駐車場等の一部エリア
- 11 そ の 他 トレーニング中は選手・スタッフ自身での感染症対策・対応も心がけてください。
- 12 問い合わせ 渡辺孝次 (携帯 090-3063-7586) E-mail: [nabe.ktd-113@khf.biglobe.ne.jp](mailto:nabe.ktd-113@khf.biglobe.ne.jp)

以上